

公道カート「MariCAR」に関するご質問等へのご回答

2017年5月18日

株式会社マリカー

広報：大野京子

当社では、現状基本的には個別の取材依頼はお断りさせて頂いておりますが、正確な報道支援における情報提供の観点から、お問い合わせの多かったご質問等に関しまして、本書面にて回答させて頂きます。

■当社の事業内容について

当社、株式会社マリカーは、車両部品の開発、販売を手がけている会社でございます。

公道カート「MariCAR」のレンタカー・ツーリング事業を行っている店舗運営事業者ではございません。

■公道カート「MariCAR」の利用者層について

公道カート「MariCAR」は個人所有の車両も多くございますが、店舗運営事業者によりレンタカー・ツーリング事業にも多く利用されております。レンタカー・ツーリング事業における利用者層については、運営を行っている店舗により、その利用者層は異なるものと把握しておりますが、弊社取引先である店舗運営事業者様におかれましては、ほとんど（95%以上）が外国人の方となっております。国籍・年齢・男女比・人数等のデータは公開しておりません。

■公道カート「MariCAR」の面白さ・評価について

サーキット場等で利用されている「レーシングカート」とは大きく異なり、公道カート「MariCAR」は公道上で自動車として走行することを想定して、容易にコントロールできるよう設計されております。レンタカー・ツーリング事業においては、小型車を操る自動車本来の運転の楽しさに加えて、人気の観光地を自身の運転で巡ること、外国人旅行客同士で交流が持てること、ツーリングガイドが同行することで、安心して楽しめることなどが大きく評価されているようです。また、公道カート「MariCAR」でのツーリングを主目的に訪日される旅行者の方も多くいるようです。

■人気のコース、利用時間について

レンタカー・ツーリング事業におかれましては、各店舗運営事業者がそれぞれ独自のサービス内容を設定しており、一概に人気のコースについて当社からコメントを行う事は難しいのですが、利用時間については90分から2時間程度の利用が多いものと伺っております。

■公道カート「MariCAR」の認知の理由について

基本的には外国人の方々が日本国内で運転するためには、訪日前に自国にて国際免許証を取得する必要がございます。そのため、訪日前の認知と準備がなければ利用することが難しく、口コミで広がったものと考えております。

■現状を受けての所感

今回、ミニカー登録車両が大きく注目を浴び、関係官公庁の協力のもと、法的な保安水準を超えて、業界としての安全基準をつくっていくことに関しまして、当社としては、「より多くの方々に安全に楽しんでいただける環境が整う」ものと考えており、安全基準の策定を歓迎するとともに、さらなる安全策を推進していく所存です。

当社におきましては、車両については現行法の安全基準に従う対応を取っており、車両の利用者の方々に対しても加えて独自の追加安全対策を推奨しております（当社WEBページ参照）。また、ミニカー登録車両である公道カート「MariCAR」の事故率は、現時点においても一般的なレンタカーの60分の1程度という低い水準となっておりますが、利用者の増加により、さらなる安全策を求められているものと把握し

ております。

当社と致しましては、現在の安全水準に満足することなく、さらなる安全性を追及するとともに、安全で楽しい小型モビリティを通じて、より一層社会に貢献すべく、日々邁進して参ります。

なお、当社のコメントにつきましては、当社ウェブサイト (<http://maricar.co.jp>) にて公表させて頂いておりますので、ご参照いただけますと幸いです。